

令和5年7月子どもの姿

矢田南レンジャーと水遊び

子どもたちもレンジャーたちも楽しみにしていた矢田南レンジャー。今年も元気いっぱい始まりました。

山の上からそりに乗ってスライダー。大喜びの年少りす組さん。おもしろくて何度も何度も繰り返し楽しみました。

シャボン玉を持参してくださったレンジャーも！水鉄砲で水をとばすと、壊れるシャボン玉もあればあたって壊れないシャボン玉、水が貫通して中に入るシャボン玉もあり、不思議だな、と感じていました。



さあ、水のかけあい大会が始まりました。子どもたちもレンジャーも思いきり！びしゃびしゃになりながらとびきりの笑顔♡



年長すみれ組の子どもたちが何かおもしろいことを考えたようです。にやにやしながら水一杯のタライをもってレンジャーに近づいてきました。「ねえ、ねえ、座って！」そして、「せーの」バシャーン!!

レンジャーも負けずにいろいろな子に水をバシャーン!!



ダイナミックに遊び、開放感を味わいながら、存分に夏ならではの遊びを楽しみました。子どもたちとレンジャーたちの笑顔がおひさまのようにたくさん輝きました。

カレーで使ったタマネギの皮で染物

6月、カレーパーティーでタマネギの皮をむいた年長の子どもたち。

その皮を使って「色水できるかな?」と試してみましたが、色が出ません。色を出したい!と思った子どもの思いを違う形でも実現できないかと考えた担任は、染物を提案してみました。すると、やる気満々の子ども達。

まずは、タマネギの皮をお鍋に入れてぐつぐつ煮ます。

45分ほど煮た後、皮を取り出します。



わあ、
カレーの匂いがする!

こんな色水に
なったよ。



皮を取り出したタマネギの皮の汁に、割りばしに巻きつけたガーゼを浸けます。ビー玉を輪ゴムで巻いて、どんな模様ができるかな?



20分ほどつけたら取り出します。

色がついてる!



みんなで輪ゴムやビー玉を外していきます。



できた!! オンリーワンの素敵な模様の染物ができました。



かたつむりの赤ちゃんがうまれた!

楽しく遊び仲良くなったカタツムリ。霧吹きをしたり、ニンジンなどの餌をあげたりして世話をしていました。

ある日、子どもたちが、世話をしていると、なんと!ケースの土の下に卵を発見!

図鑑で見てみたり、幼稚園中に見せに回ったり大興奮でした。



親のカタツムリが卵を食べてしまうことを伝えると、別のケースに移すことになりました。毎日、「いつ生まれるのかな」「まだかな?」と生まれるのを楽しみにしていると、ある日、卵から生まれている小さな赤ちゃんを発見!体長は2ミリ程、透明の透き通るような赤ちゃんです。触角もとても小さく「かわいい～」と虫眼鏡で見してみるなどしながら、喜んでいました。「お祝いしよう!」と言い出し、カードやプレゼントを作ってケースの所に置いていました。

小さな生き物の命に触れ、かわいい、愛おしいという気持ちをもった子どもたちでした。

七夕まつり

7月7日は、七夕の日。

ホールに集まってみんなで七夕の集会をしました。

ペープサートを使ったおりひめとひこぼしのお話を聞きました。

七夕の夏の夜のお星さまに、夢が広がりました。

その後、各クラスの願い事を書いた短冊を笹に飾りました。

えがおいっぱい!たのしくげんきにすごせますように
りすぐみ



げんきにようちえん これますように
いちねんせい がんばれますように



地域の A さんが、立派できれいな笹を届けてくださいました。園児が持って帰る分もいただきました。



やさしくてかっこいいリーダーになれますように
たんぽぽぐみ



みんなで
たなばたの
歌を
歌いました

この日は、笹飾りを前にして、
み〜んなでお弁当を食べました。



お化けだぞ～

ある日、普段一人で職員室にお話に来たことがない A ちゃんが、職員室にやってきて「園長先生、ちょっときて」と言います。ついていくと、すっとたんぼぼのお部屋に入り、あれ?いなくなりました。お部屋に入ってみると・・・だれもいません!静まり返っているのです。

「あれ?」「誰もいない」「どうしたのかな?」と言いながら、一歩そしてまた一歩とお部屋の中にはいっていくと・・・突然電気が消えました。「え?電気が消えた!」そして、ダンボールがガタガタガタと揺れ出しました。「え?何!?」「誰もいないのに揺れてる!」とびっくりしていると、また違うダンボールがガタガタガタと揺れます。「え?」「こわい!何これ?」とびっくりしているとボードもテーブルもみんなガタガタガタと揺れ出しました。「きゃー、こわい!」と言っていると・・・



なんと!!箱の中からお化けがどろどろどろ～とでてきました!
「わ!でた!おばけ!」と驚いていると、次に、そしてまた次に、とお化けたちがぞろぞろと出てきました。

さだこ

ろくろっび!

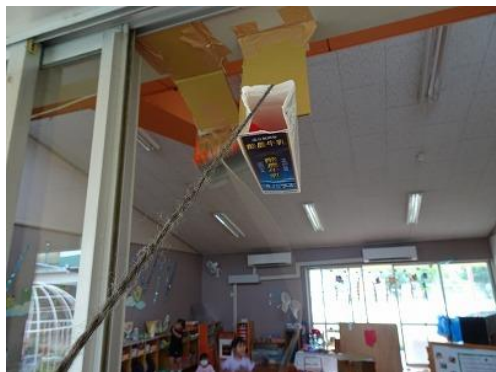


とても息がぴったり合ったお化け屋敷を開いた年中たんぼぼ組。

年中の1学期にもかかわらず、友達と自然に役割を分担していたこと、子どもたちが“園長先生を驚かす”という同じ目的をもち、それぞれが精一杯のお化けになっていたこと、その気持ちからちょうどぴったり息が合わさり大成功したことなどに、びっくりしました。

大成功し、大喜びをしたたんぼぼ組は、その後、年少りす組を呼んだり、年長すみれ組を呼んだりしました。年長すみれ組ともなると、「きゃー!」と大喜びする子もいれば、「あんまり怖くない」と言う子もいました。この「あんまり怖くない」「もっと血とかつけたらいいの違う?」という言葉に、たんぼぼ組はみんなていろいろ考えました。

顔に赤い画用紙を切って貼ったり、ひもを引っ張ると血が降ってくる装置も考えたりしました。



血

のっぺらぼう



一つ目



鬼

自分で考えた
顔ぐちゃぐちゃお化け



ワクワク



もっと怖くするには?と一生懸命考えたたんぽぽ組の子どもたち。
友達と一緒に力を合わせた楽しいお化けの遊びとなりました。
また、友達と一緒に“創造する”楽しさを味わうことができました。
この力は、2学期につながっていくことと思います。楽しみです。

ほのぼのサロンさんと遊ぼう第2回！

前回とても楽しかったので、今回も楽しみにしていました。

たくさんのほのぼのサロンさんが来てくださり、今回は、マジックを披露していただきました。

袋の中にカエルさん
を入れると・・・



出てきたのは、牛さん！



ええーっ!!

ちょっと難しいストローのマジックにも挑戦！
手を取ってみんなに教えてくださいました。

次回はどんな楽しいことが待っているかな？

